

SSUG 製品要望検討会 Team B 発表

スーパーSTREAM社の
顧客満足度向上のために
(現場からの切実な声)

2014年11月21日(金)

Agenda

1. 入力系の課題 (会田さん)
2. 照会系の課題 (山岸さん)
3. 帳票系の課題 (清水さん)
4. マスタ系の課題 (島さん)

まとめ

1. 入力系の課題

仕訳の簡便な入力方法について

[要望]

- ・ 仮払精算入力画面のヘッダー摘要のコピー
 - ★請求書入力画面では出来てるのに???
- ・ APの伝票複写機能

[メリット]

入力時間の短縮、誤入力の抑止

2. 照会系の課題

操作性について

[要望]

- ・ 試算表からのドリルダウンで元帳で消費税チェックを行うにあたり、消費税コード別に出力
(背景：複数の税率が混在することによるチェック作業に煩雑化)
- ・ 総勘定元帳照会画面で消費税情報までの情報を1画面で表示できるようにしてほしい

[メリット]

- ・ チェック作業の効率化
- ・ 見易さの向上

3. 帳票系の課題(1)

操作の向上について

[要望①]

- ・ 貸借対照表の推移表を期間指定で出力したい
(期首からではなく四半期で)

[メリット①]

- ・ 不要な出力内容の抑止による見易さの向上
- ・ 用紙の節約

[要望②]

- ・ 帳票出力指示画面の部門コードの検索が出来るとうよい
(部門数が多いので大変)

[メリット②]

操作性の向上による作業時間の効率化

3. 帳票系の課題(2)

表示（出力）の向上について

[要望③]

- ・ 税込金額表示をしたい：税額／本体額表示との選択を可能としたい

[メリット③]

請求書との突合せチェック作業の効率化

[要望④]

- ・ 消費税集計表：補助科目毎に表示してほしい

[メリット④]

月次締め／決算作業の効率化

3. 帳票系の課題(3)

表示(出力)の向上について

[要望⑤]

- ・ 総勘定元帳に管理会計項目を表示する

[メリット⑤]

監査対応業務の効率化

[要望⑥]

- ・ 試算表・BS・PLを複数会社分を横並びに見せたい

[メリット⑥]

グループ全体数値把握作業の効率化

3. 帳票系の課題(4)

表示(出力)の向上について

[要望⑥]

- ・ 会計期を超えた元帳出力 (元帳形式での出力結果確認)

[メリット⑥]

- ・ 債権債務の消込作業の効率化
- ・ 過去からの一気通貫で実績確認

[要望⑦]

- ・ 試算表・BS・PLを複数会社分を横並びに見せたい

[メリット⑦]

グループ全体での数字把握作業の効率化

3. 帳票系の課題(5)

表示（出力）の向上について

[要望⑧]

- ・承認前の伝票出力をしたい
試算表は出力可能だが元帳も対応してほしい

[メリット⑧]

誤入力による戻り作業の抑止。
出力し直しによる無駄なコストの抑止

[要望⑨]

- ・支払予定帳票で振込先情報の表示

[メリット⑨]

チェック作業の効率化
誤入力による戻り作業の抑止

3. 帳票系の課題(6)

表示(出力)の向上について

[要望⑩]

- ・科目マスタの略称名称をもう少し長く入力できるようにしてほしい(10文字ぐらい)
 - ※得先、仕入先の略称名称も同じ

[メリット⑩]

見易さの向上

4. マスタ系の課題(1)

[要望]

- ・仕入先でもあり得意先でもある場合に同じコードで管理したい

[メリット]

マスタ管理の一元化による作業の簡便化

5. ベネフィット

顧客満足度の向上

+

提供機能の使用頻度向上と
それに伴う業務効率化

まとめ

[要約]

このように細部にこだわった地道なシステム改修の積み重ねがスーパーストリーム社のユーザー顧客満足度向上にとって最も重要なポイントの1つである

[結論]

是非とも、1つでも多くの現場の声を反映していただき、スーパーストリーム社の信頼の更なる向上、ひいてはスーパーストリーム社の発展につなげてほしい

補足(1/2)

TeamBのご要望の中には、既存機能での対応策や、バージョンアップ版で機能対応がされている内容もありました。以下に情報共有の目的で補足にまとめましたのでご参考ください

【ご要望内容①】

複数会社を運用しており、勘定科目体系を統一しているためマスタ情報の複写ができないか？

【対応策】

勘定科目マスタはCSV形式で登録用データを作成し、バッチ取込機能で登録することができるのでご利用をご検討ください。

【ご要望内容②】

複数会社に対して伝票入力や処理を行っている場合に、どの会社の処理をしているかが判ると便利。

【対応】

2012年6月30日版のバージョンで改善され、各画面の最下部に処理中の会社コードや名称が表示されるようになりましたのでバージョンアップをご検討ください。

補足(2/2)

【ご要望内容③】

特定の勘定科目（未決済勘定など）の取引を確認するために、総勘定元帳を会計期間を跨ってすることができないか？

【対応策】

総勘定元帳では会計期間を跨っての出力はできませんが、伝票検索機能では会計期間跨って範囲指定することが可能なため帳票レイアウトは異なりますが情報収集は可能ですのでご検討ください。

また2013年6月30日版では「伝票明細消込日付設定」の機能が追加されており簡易的な未決済勘定などの消込状態管理が可能となっておりますので、こちらも内容をご確認の上ご検討ください。